

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2015年8月

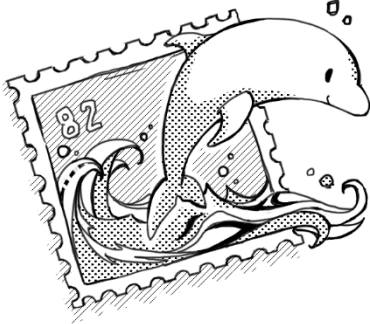
いろいろな考えがあるけれど

普段、『死』を強烈に意識して生活することは少ないかも知れません。

でも、命に関わる大きな病気や事故に遭遇したり、知人が亡くなったという知らせが来たりすると、漠然としていた『死』を現実と感じざるを得なくなります。

どんな宗教、どんな思想、どんな信念を持っていようとも、人は必ず死にます。これを書いているわたしも、読んでいるあなたも、いつか確実に死を迎えることになります。

長生きするかもしれないし、今日、天災や不慮の事故に遭う可能性も無いわけではありません。



『死後』については、

- ・死んで無になって終わり
- ・天国や地獄に行く
- ・生まれ変わる
- ・星になる

いろいろな考え、教え、意見がありますが、あなたは、どう思いますか？

死んだらどうなる？

信じる内容が違えば、『死後』のあり方が違ってくるのでしょうか？

△△教を信じる人は天国に行き、

〇〇さんの思想を信じる人は生まれ変わり、

□□道を極めた人は無になり、

◇◇地方の人は子孫を見守る霊になる。……そんな違いがあり得るのでしょうか？

聖書には、天国と地獄の存在が明確に記されています。

一度だけ死ぬことと、死んだ後さばきを受けることが、
人間に定まっている

(新約聖書 ヘブル人への手紙 第9章27節)

先日、80歳代の、ある牧師さんが亡くなりました。

病気が治っても感謝、死んで天国に行くのも楽しみ。病床からネット経由で語りかけておられました。若い時にイエス・キリストに出会い、生涯を通じてイエス・キリストと共

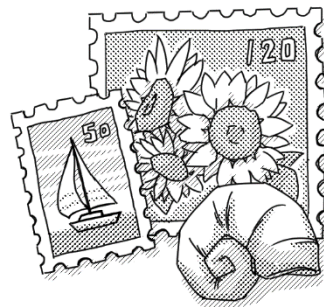
に歩み、仕えた方でした。

この方は、喜びにあふれて、文字通り「天国へ旅立って」行かれました。この方の生涯にわたる生き様、語られた言葉、生活の様子を見て、天国の存在を確信した方も少なくありません。

あなたは、どう思いますか？ 確信がありますか？
天国があるとしたら、あなたは行くことができますか？
それに対して、どう備えますか？

祈ってみましょう

天地を造った唯一の神さま、わたしは死後どうなるか確信を持っていません。本当のところ、どうなのでしょう。天国や地獄があるのか、あるとしたら、今どうしたら良いのか、わかりません。どうか、わかるように教えてください。
イエス・キリストのお名前によってお祈りいたします。

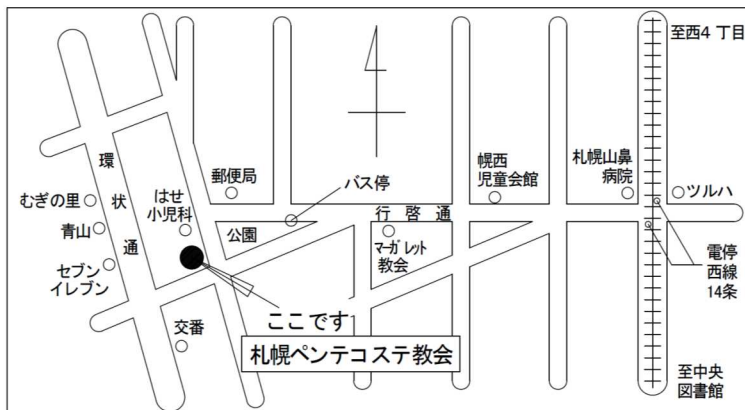


教会の定期集会のご案内

- GP クラブ** こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00)
毎月 1 回、日曜日の午後に「GP ワークショップ」を開催しています。
- 聖日礼拝** 聖書を通じて神さまを知ります。(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)
- 祈り会** 神さまを賛美し祈り新たな力を受けます。
(第 2・4 木曜日 よる 7:00~8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、各自の自由です。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>
NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。



【教会へのアクセス】

- 西 4 丁目電停から市電にて
西線 14 条下車
- JR 札幌駅札幌ターミナルから、
JR 北海道バス啓明線[51]にて
南 14 条西 17 丁目下車